



10月の祝日といえば『**体育の日**』があります。この「体育の日」は、今から45年前に『国民がスポーツを楽しみ、健康な心身になる』ことを目的として制定されました（※現在は祝日法の改正で“10月の第2月曜日”に移っています）。では、**なぜ「体育の日」が“10月10日”になったのでしょうか？**

実は今から47年前（1964年）に、日本で初めてのオリンピック「**東京オリンピック**」が開催され、その“**開会式が10月10日**”だったため、それを記念して「体育の日」になりました。



では、なぜ「東京オリンピック開会式」が“10月10日”に決められたのでしょうか？ 実はこれには2つの説があり、どちらも“お天気”が深く関係しています。1つ目の説は「**気象庁が過去のお天気を調べ、東京地方で晴れる確率の高い“10月10日”を選んだのではないか**」という説。

体育の日

ちなみに、1966年～1999年までの34年間で10月10日に東京地方で“1ミリ以上”の雨が降った日は、わずか“5回”だけだったようです。



反面、これとは全く違う説として、「**暑くも寒くもない10月上旬が適しているため、10月10日が選ばれたのではないか**」という説もあります。実は10月10日は、統計的に快晴が多い日とはいいい難く、事実、1971年～2000年の30年間で“全く雨が降らなかった日”は「10月10日が19回」、その周辺の「9日が17回」、「11日が14回」と、そんなに大きな差はありません。むしろ、開会式に選ばれたことで“10月10日は東京地方の晴れの特異日であると錯覚されたのでは”とも言われています。一体、どちらの説が正しいのでしょうか…？

今年の「体育の日」は6年ぶりに“10月10日”になりました！「体育の日」

は各地で運動会が行なわれることも多いので、お天気に恵まれるとよいですね。また、催し物が開かれたり、入場料が無料になったりするスポーツ施設もあるようなので、「体育の日」は皆さんでスポーツを楽しんでみてはいかがでしょうか。



体のツボを



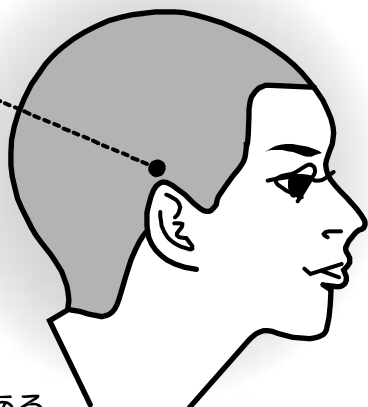
人間の体にある「ツボの数」は、正式に認定されたものだけでも“361個”ありますが、それ以外にも人間の体には“1000個以上”のツボがあるといわれています。そこでこのコーナーでは、「人間の体にはどこにどんなツボがあるのか」をイラストを使ってわかりやすくご紹介していきます！ぜひ、「ツボさがし」や「ツボの勉強」にお役立て下さい。



かくそん角孫

「角^{ひたい}」は額の角、「孫^{まこ}」は孫（子の子）からつなぐという意味があります。

「角孫」という名前は、カラダの働きと関係のある様々なツボの並んだ線が、額の角でつながっているところから由来しています。



ツボのを見つけ方

耳全体を前に折^おり、耳の穴をふさぐようにかぶせた時、耳の一番上の部分が頭に当たっているところにあります。髪の生え際のくぼんだところを目印にするとよいでしょう。または、口を開けたり閉じたりした際、くぼみができたり元に戻ったりするところに「角孫」があります。

効果・効能

「角孫」は目・歯・耳の病気に効果があるツボです。結膜炎、耳鳴り、耳の痛み、中耳炎などに特に効果があり、歯ではむし歯、歯周炎の症状を和らげてくれます。そのほかにも、頭重、頭痛、めまい、立ちくらみの時にこのツボを押すと頭がスッキリしてきます。